



知って安心！

火山灰から身を守ろう

火山灰の基礎知識、私達にできる予防と対処。

2015年12月

1 噴火と火山灰

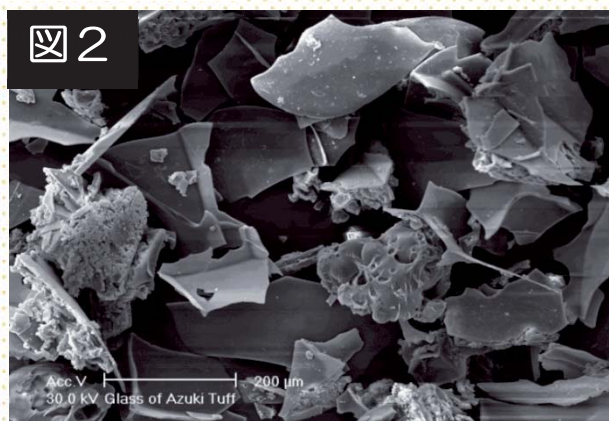
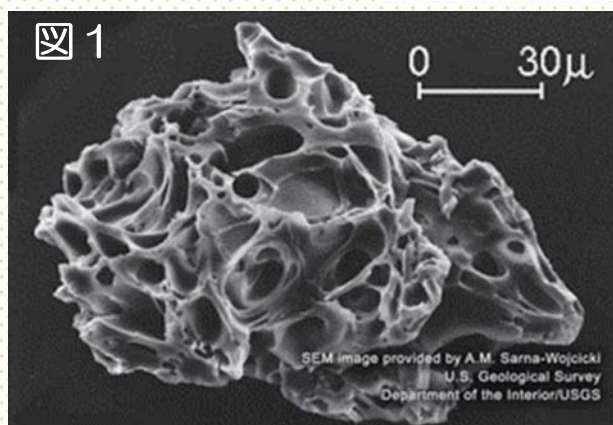
日本は火山大国と呼ばれ、神奈川県も多くの火山に囲まれています。火山があることにより、温泉などを楽しむことができますが、火山が噴火すると、最大の被害は火山灰と言われています。

火山の噴火はどんな状況で起こるかを予測することは容易ではありません。

火山が噴火すると、火山灰は風下に向かって広範囲に降灰します。そこで、火山灰の特性を知り、いざという時のための備え、健康被害を最小限に抑えましょう。



2 火山灰の特徴



- ・火山灰の大きさは約0.1mm（図1）で、ごく小さなガラス片です。
- ・火山灰は鋭くとがっています。（図2）これが目に入ったり、吸い込んだり、皮膚に付いてしまうと様々な病気を引き起こします。

3 火山灰が降ってきたら

～ パニックに陥らず、冷静に行動する ～

- ・速やかに屋内に入る。
- ・マスクやハンカチ、もしくは衣服で鼻と口を覆う。
- ・コンタクトレンズをはずし、メガネに替える。
- ・肌の露出を避け、長袖をはおる。

火山灰が降ってきて、外へ出るときは、
灰子ちゃんのようにしっかり予防しましょう。



4 健康被害の予防と対処

健康被害	目	呼吸器	皮膚
具体的な症状	・痛くなる ・赤くなる ・痒くなる 	・咳 ・くしゃみ ・鼻水 ・たん ・のどの痛み ・息苦しい 	・痒くなる ・赤くなる ・腫れる ・痛くなる 
予防・対処方法	・目を保護する（ゴーグル、メガネ等） ・コンタクトレンズをつけない ・こすらない ・流水で洗う 	・マスクをする ・うがいをする 	・肌の露出をしない ・こすらない ・露出している部分の洗浄、洗顔 
	・傘をさす ・つばのある帽子をかぶる ・室内に灰を持ち込まないように上着は外で脱ぐ ・帰宅後は入浴する ・不要不急の外出は避ける		



症状がおさまらないときは、
速やかに医療機関の受診をしましょう。

